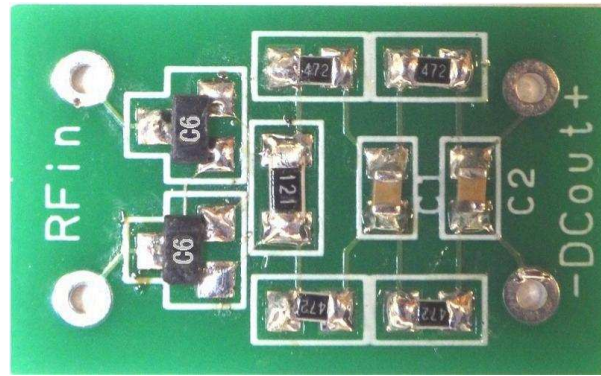


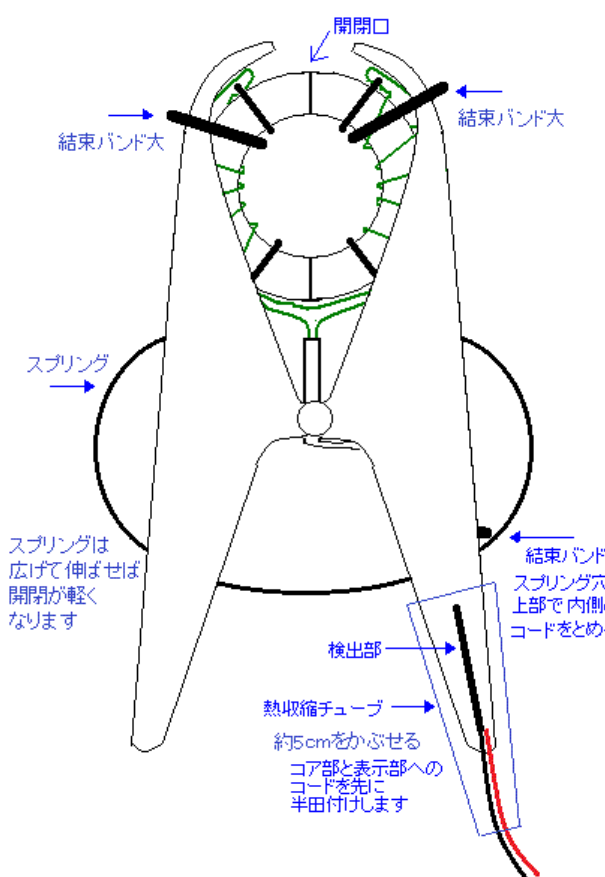
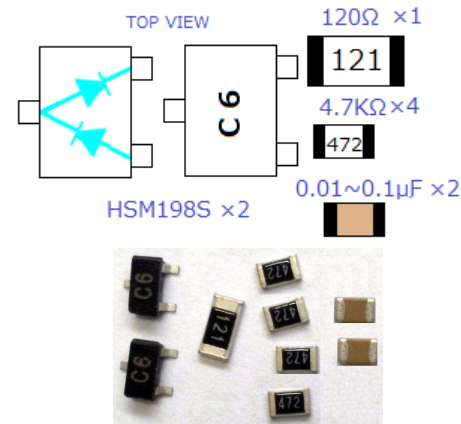
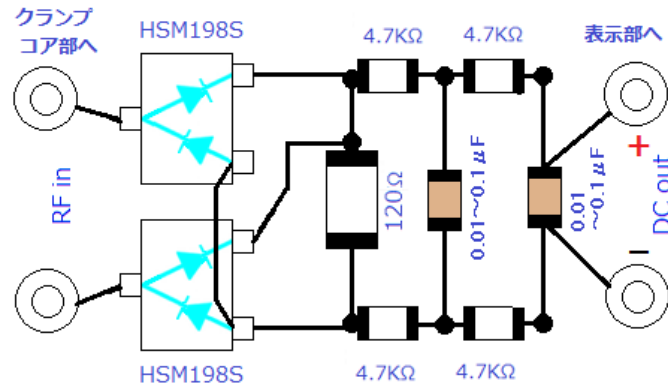
*** JF1DMQ 山村英穂氏設計 プリント基板 チップ部品化 ***
デジタルRF電流計ver.3 製作例

検出部プリント基板に部品をはんだ付けします



JF1DMQ設計プリント基板

Ver.3 : 検波、平滑部、構成図

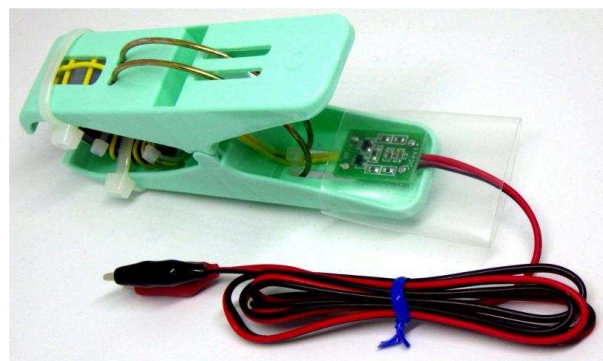


ver.3 の作り方

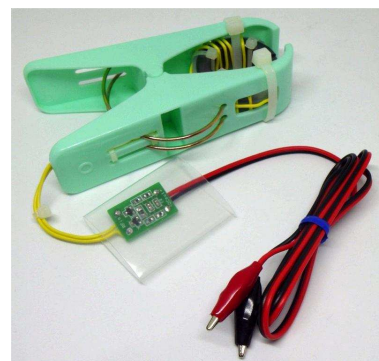
- ①右側の**クランプコアの巻き方例**の通りナイロンクランプコアに10回巻きして電流トランスを作ります 検出部へのコードに、3mmφの収縮チューブを通します
- ②特大洗濯バサミに右図のようにはさんで、開閉口に近い方で結束バンド大で固定します 検出部へのコードは内側のすき間から取手の方に通しておきます
- ③プリント基板で作った検出部にコアからの線と、表示部への赤黒平行線を、それぞれ半田付けします コアからの線は、検波部製作例の写真のように、スプリングの間を通して検波部基板につなぎ、開閉がスムーズになるよう収めます、スプリング穴の上部でコードを固定します
- ④透明の熱収縮チューブを、赤黒平行線側から通して、取手の内側に収めた検波部基板ごと、かぶせます (ヒートガンや強力ドライヤーなどの熱風で、収縮固定が出来ます)
- ⑤赤黒平行線の先に、ミノムシクリップを半田付けします



検波部基板を取手に内蔵配置した 製作例



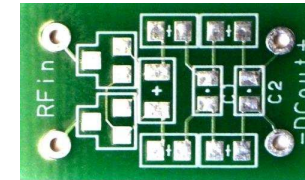
検波部基板をコード中間に配置した製作例



テスターに接続した例



デジタルRF
電流計
Ver:3

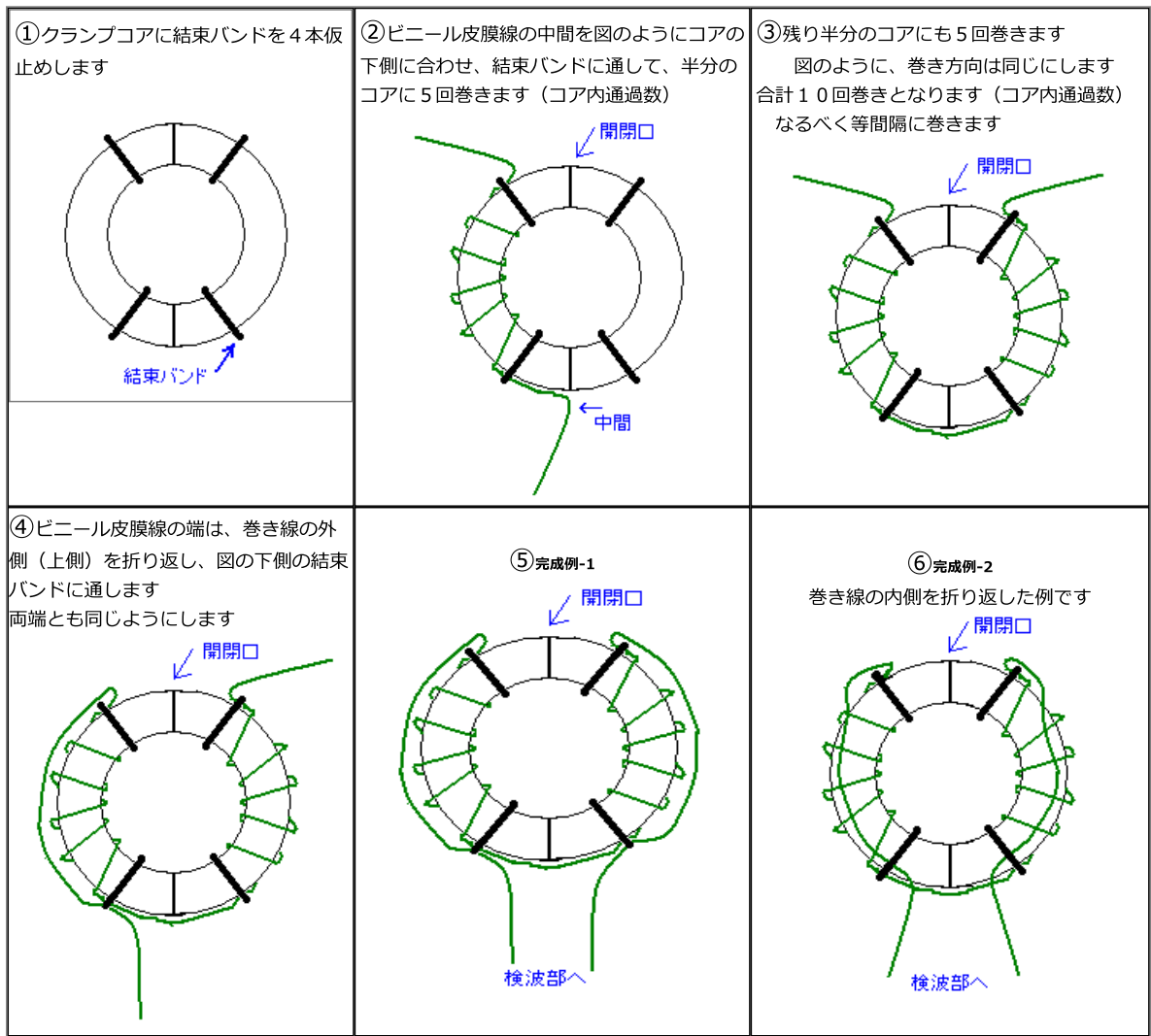


高周波電流 = 1/10 表示電圧
 (電流 : 電圧比は1 : 10)
 測定周波数範囲 : 1.8 ~ 5.4 MHz
 測定電流範囲 : 1.0 mA ~ 300 mA
 測定誤差 : ±20%程

クランプコアの巻き方例

クランプコアにビニール被膜線を10回巻きします (コア内通過数) (ナイロンクランプの上に巻きます) 巻き方の例を紹介します 参考になれば幸いです

ビニール皮膜線は、半分折り曲げて、中間にしるしをしておきます



電流トランスの製作例

ナイロンクランプの上から10回巻、開閉口のナイロンの突起部分はカットしました

